

# 月刊反トマホーク通信

No. 15  
1987. 1. 20  
定価 100円

東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502 トマ喰い虫社 ☎ 03(498)6095

INTERNATIONAL DISARM THE SEAS WEEKEND 1987

MAY 29 TO 31!

北大西洋沿岸の国々で海の軍拡に反対して運動しているNAN（北大西洋ネットワーク）の人々のシンボルはバフィン（つめどり）「大西洋には巡航ミサイルよりもパンフィンを！」こんな合言葉を持つ友たちを北極の向う側に持つことをうれしく思う。

昨年の6月に続いて、NANの人々は海洋の軍拡に反対する国際的な共同行動をよびかけている。

「海洋の軍備撤廃のための週末87」期間は5月29日から31日の間。共通テーマは「命のために海を生返せよう！」

太平洋各地でも、さまざまな行動が繰広げられるだろう。私たちもそれぞれの場所で、あるいは力を合せてどこかで行動を起こすことを呼びかけたいと思う。そのための準備にとりかかる。

“RECLAIMING THE SEAS FOR LIFE”

ATLANTIC NETWORK



## トマホークの配備を許すな！全国運動

●維持会員（月間会費）  
団体 1口 2000円  
個人 1口 1000円

●参加会員（月間会費）  
団体 1口 1000円  
個人 1口 500円

●通信会員  
年間 2000円

あなたも仲間に！

●年あけとともに寒さもますます厳しさを増してきました。お元気にお過ごしでしょうか。今年こそ実り多かれ、とそれぞれのおもいを胸に新しい年を迎えたことと思います。今年もよろしく…。

のっけから私事で恐縮ですが、年末年始は家族そろって風邪でダウンしてしまいました。今号では「八六年の回顧と八七年の展望」なる大企画をと意気込んでいたのですが、風邪の先制パンチにあえなく意気消沈。核艦船入港データのまとめと「日誌」のミニミニ特集になってしましました。

その代わりに、地域からの力溢れる一本のレポートが届いています。「ミッドウェー」の改修、再就役とその波紋に関する横須賀からのものと、地域での反軍需生産と反核運動の結合をめぐる長崎からのレポートです。なにかと忙しいこの時期に原稿をおくれてくれたかたがたに感謝します。

●八七年度防衛予算はついにGNP一パーセントを越えようとしています。何かと議論的となりながらも、まぎりなりにも無制限軍

拡への歯止めとしてあった「枠」を投捨てたこの国の支配者たちは私達をどこに連れていこうとしているのか。突破分〇・〇〇四バーセントという数字以上に深刻に受止めなければならないと思います。一月一一日に明らかにされた米国の一八八一八九会計年度国防報告はこの「突破」を含めた日本の防衛費増加を「中曾根首相によって公式に引受けられた義務」であると評価しました。

その国防報告は「ソ連の脅威」を光明に述べ、戦略核の充実とSDIの推進でそれに対抗すると打出しています。一月七日から三日間ハワイで行われた日米安保事務レベル協議の焦点は「日米共同作戦における相互運用性（インテーオペラビリティー）」の研究の本格化であったと伝えられています。

「一パーセント枠突破」の推進力になった「中期防衛力整備計画」の中身を一瞥しても明らかなように、現在のこの国の軍拡は間違いなく米国の対ソ戦略＝核戦争準備体制の中にあるのです。

●今私たちが果たさなければならないのは私たちじしん、いや人間全体に対する「公式の義務」なのであって、ナカソネ氏がレーガン氏に対してはたしているそれとは真向から対立するものです。



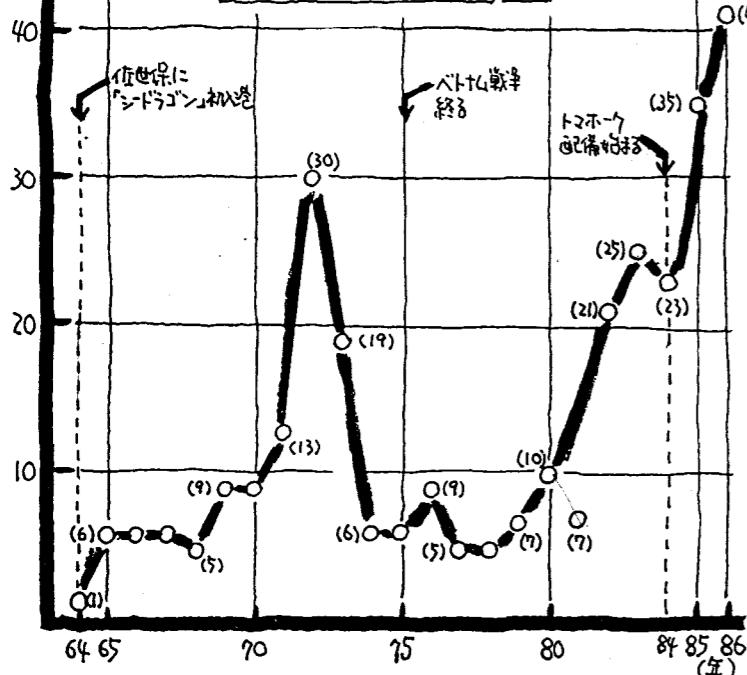
ミオーストラリア発ミニ

米の核搭載艦オルデンドーフのシドニー入港に抗議して、サーフ・ボードで近寄り、艦のへさきを掴む市民。（86年9月29日）同艦はオーストラリア海軍の創立75周年行事に参加するため、戦艦ミズーリなどとともにオーストラリアに寄港した。各地で人々は抗議行動を繰広げた。

86年

## 原潜入港ラツシュ止まらず トマホークのプラット・ホーム

原潜入港回数(のべ)  
の年次変化



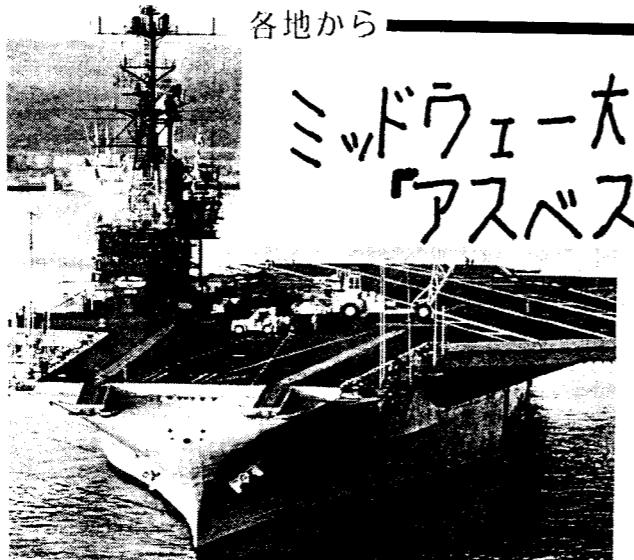
□昨年日本には四二隻の原子力推進艦船が入港した。横須賀に三二、佐世保に七、沖縄に三隻。巡洋艦ロングビーチを除く四一隻はすべて原子力潜水艦である。原潜入港数は八五年の三五をうわまわりまたまた最高記録を更新した。原潜のうちトマホーク搭載あるいは搭載疑惑のロサンゼルス級、スタージョン級が二二隻と半数以上。これらの述べ滞在日数は九五日に及んだ。ニュージャージー、ロングビーチ、メリルの三隻の水上艦を加えれば百二五日、つまり一年の三分の一以上、日本のどこかにトマホークのプラットホーム（発射台）が据付けられていた勘定になる。

□日本近海がトマホークの発射海域となっていることを明白に示す数字である。同時に、米ソ双方の対潜作戦の活発化の背景には太平洋全域が両国の核戦略にとって死活的な重要性を帯びてきているという事情がある。たとえば米国はオハイオ級戦略ミサイル原潜七隻全てを太平洋に潜ませているのである。

これら動く原子炉の存在は、核発射のボタンが押されずとも、つねに「事故」の形での核惨事と背中合せに私たちが暮らしている、という事実を冷たく示している。

□海は誰の占有物でもない。ましてや核の隠れ家にすることなど誰にも許されてはいないはずだ。この道理の実現に向かって、核艦船の入港を人々の力で本当に止めて見せる、それを手掛りにどこまで漕ぎつける事が出来るのか。その課題に今年も挑戦しつづけよう。

（資料提供 非核市民宣言運動・ヨコスカ）



各地から

コス力

## ミッドウェー大改修と アスベスト問題

鈴木 良

(非核市民宣言  
運動・ヨコハマ)

ドウェーは、一月九日、約八ヶ月ぶりに作戦航海に出港した。

今回の改修は海軍内で「長期特定修理(E xtended Selected Restricted Availability)」と呼ばれているもので、レーガン政権の「空母十五隻体制」を九十年代一杯維持するため、艦船四十一年、当初九十年代初めに退役予定だったミッドウェーへ、艦船延長工事(SLEP)に準じた延命対策を施し、二〇〇〇年初頭まで通用する戦力として再生させようというものである。

総工費八六五〇万ドル(約一四七億円)——新造時の建造費は九〇〇〇万ドル——下請けを含め三千名の労働者が従事したこの工事の主な個所は、①船体中程から船底まで、長さは全長の三分の二に及ぶハル・ブリスター(浮力タンク)の取り付け、②通信装置強化のための新しい機器の搭載、③FA一八A戦闘攻撃機(三十六機)の搭載とEA六B電子偵察機(四機)の能力向上型への更新による後部飛行甲板(着艦部)の補修、航空機整備区画の改良、飛行甲板上の排気防除板の改修、④カタパルトの整備点検、飛行甲板の再塗装、⑤一部居住設備の改善、洋上補給装置の改正、⑥エンジンのクリーニング、といったところである。

□ 1000年まで通用する戦力として

昨年四月~十一月にかけて横須賀基地で約七ヵ月半もの大改修工事を行なった空母ミッド

## 核をめぐる出来事

ハッハ年

(↓は関連記事掲載)(の「反トマ通信」)

- 【一月一八日】米初の海軍合同演習。
- 【一月七日】フィリピン大統領選挙でマルコス体制崩壊。アキノ政権発足。
- 【一月二二日】ベラウ(パラオ)で米との自由連合をめぐり国民投票。賛成は七二%で憲法の定める七五%に達せず、「協定」批准は不成立。→No 6(四・一〇)
- 【三月二日】逗子市議会リコール成立。三月二日には市長リコールが不成立。市民は緑を選ぶ。
- 【三月二十四日】米とリビア、シドラ湾で交戦。
- 【四月一四日】厚木基地爆音訴訟で東京高裁判決。「騒音被害は受容限度内」と飛行差止め、賠償要求のいずれも棄却。
- 【四月九日】ソ連チエルノブイリで原発事故飛散した放射能は十億キューリーとも。恐れられていた事が遂に現実のものに…。
- 【五月三日】韓国「仁川事件」反米・反戦。

反核を掲げて十五万人が街頭行動。激しい弾圧。  
【五月一八日】リムパック(環太平洋合同演習)86始まる。海上自衛隊の新八・八艦隊が参加。ニュージーランドは参加せず。英艦隊が参加。→No 6および7

【六月三十日】バヌアツ、ソ連と国交樹立。

【七月二一日】英國の核搭載可能艦船二隻、中国上海入港。「核持込み認めぬ」中国の製作を英國が「尊重」する、「中国方式」によつて実現。

【七月二二日】ソロモン、米国務省政策室長、「極東第二戦線論」を発表。トマホークとF16の配備がその裏付け、と。→No 10(八・二〇)

【七月二八日】ソ連ゴルバチョフ書記長、ウラジオストックで演説。「太平洋重視」の新ドクトリン。

【七月二八日】三宅島で基地誘致派の村議二名にたいするリコール成立。

【八月二二日】米国、非核政策のニュージーランドに対する安保義務放棄を表明。→No 6

【八月二四日】戦艦ニュージャージーなどトマホーク搭載の三艦船同時入港。前後して韓国にも入港。出港後日本海で大演習。→No 8、9合併号(七・一五) No 10(八・二〇) No 11(九・一五)

【十月上旬】ソ連と朝鮮民主主義人民共和国初の海軍合同演習、と米軍当局発表。ミサイルは交渉のテーブルにも上らず。

【十月一一日】レイキャビク米ソ首脳会談。SDIがネックで、「決裂」海洋発射巡航発事故。→No 12(一〇・一〇)

【十月一二日】ソ連ヤンキー級原潜、大西洋で爆発事故。

【十月一六日】ニュージーランド・ロンギ政権改訂非核法案を上程。

【十月一七日】史上初の日米三軍統合実動演習始まる。→No 12、14

【十一月五日】米の核可能艦船三隻、中国・青島(チンタオ)に入港。ふたたび「中国方式」

【十一月一八日】米SALT2を廃棄。巡航ミサイル装備のB52配備を決定。

【十一月二一日】ベラウで四回目の「自由連合」国民投票。賛成約六〇%で今回も批准成立。

【十一月二九日】南太平洋非核条約発効。

【十二月一一日】八七年度防衛予算、大蔵省原案についてGNP1%を突破。

### □ 攻撃力を大幅アップ

四年新造時、基準排水量四万五千トンだったミッドウェーは、五五年~五七年、六六年~七〇年の二度にわたる近代化改修で五万一千トンに増えた。これらは飛行甲板の拡張や電子装置の新設、乗員増などによるものであり、船体そのものには手が加えられなかつたため、吃水が下がり荒天時には飛行看板に波しうきがかかるたり、下げ位置にしたエレベーターが波でたたかれそうになつたりした。横揺れもひどく、冬の北太平洋で「波浪と風のために横転するおそれがあるので、四十八時間にわたって針路を変更しなかつた」との議会証言もあるという。

ブリスターの取り付けにより吃水が上がり、安定性も増す(幅は最大で七・二メートル増し、排水量は三千トン~三千五百トン増加)。またある程度の防衛力向上にもなる。エンジンが昔のままなので速力は一~三ノット低下するといわれるが「柔軟反応作戦」により北太平洋や日本海、オホーツク海など荒天の多い海域に入るようになる同艦にとっては、必要な能力なのだろう。

FA一八ホーネットの搭載は、ミッドウェー

【九月九日】日本SDIへの参加を閣議決定。

【十月二日】バヌアツ米国と国交樹立へ。

【十月二日】エイジス艦「ビンセンス」横須賀に初入港。

一の核を含む攻撃力の大幅アップにいたると  
いわれている。F A 一八Aは以前のA 7 E 攻  
撃機（二十四機）にくらべ、搭載力と航続力  
で難があるとされているものの、戦闘・攻撃  
両方に“柔軟”に対処できる能力を持ち、整  
備性も改善されている。運動性や加速でF 4  
S 戦闘機（二十四機）に勝るという。  
当初、A 7 E - F 4 S 計四十八機分をそつ

くり入れ替えると伝えられたのが、結局三十六機（三個飛行隊）に留まつたのも、艦内スベースの関係とともに「F A一八Aならば三個飛行隊でも所定の任務を充分遂行できる」からだという（もつともA 6 E攻撃機一個飛行隊十機を増設するという説もある）。

## □下請け労働者をフル動員

## 地域・生活の場と 映画生産と対決

各地から

ナガサキ

もちをつくる人、でき上がったもちを丸める  
人、せんざいを作る人、また、もっぱら食べ  
る人・・・。  
昨年十二月十五日、「ピース・バス長崎」  
は、会員や家族など約百五十名が参加し、も  
ちつき大会を開催した。参加者の半数は、子  
供とあって、とにかくにぎやかで、楽しい一  
日であった。

ミツビシの兵器生産を問題にする

は、死と向かい合ふ事に、

軍産複合は、他国の問題ではない。平和憲法を持つ日本でも着々と軍事産業が復活し、最近の「不況」のなか、益々兵器生産が企業の注目を集めつつある。そして、中曾根政権の軍拡路線に乗つて、軍事産業は、政治・経済全般にわたつてその影響力を強めつつある。三菱重工は、その頂点にたつ企業である。三菱重工の八五年度の兵器生産売り上げ高は全売り上げ高の一三パーセントを越え、防衛庁発注額の四分の一を占めている。（長崎三菱連帯支部長船分会発行の「三菱重工と兵器生産」より）

民団体などから何ら問題にされなかつたことを危機感を持つた。と同時に、米ソ両核大国をはじめとする核保有国へ「反核」の声を届けるだけの運動に限界を感じた。そして、長崎に原爆が投下された原因も三菱兵器工場にあることを考へる時、日常の生活の場で行なわれている兵器生産を問題にしていく必要を感じた。

これだけの大工事を約七か月半でやつてのけた横須賀基地は、その“能力”を改めて見せつけたわけだが、その裏には下請企業11社、佐世保重工とその下請の存在があつたことを見落としてはならない。

下請け労働者を一ノ川動画

ミッドウェーには発ガン（肺ガン）物質として国際的に規制強化が叫ばれているアスペスト（石綿）が断熱・保温材として相当量使われていた。海軍でも七八年以降、艦艇への使用を中止している。

今回の工事でエンジン、居住設備、飛行甲板などに手が加わっていることから、かなりの石綿廃棄物が出ることが予想されていたが、それらのズサンな処理が、十月初め、下請業者の倒産→石綿廃棄物の路上放置という形で明るみにでた。米軍と直接契約している業者の中には、基地内の正規の処理ルートに乗せずに基地外へ石綿廃棄物を持ち出すケースが

新方法が果たして安全かという点には問題が残るが、ともあれこれまでタレ流しも同然だつた有害廃棄物を世論の力でストップさせたということには、大いに注目してよいと思ふ。『発ガス物質の石綿がミッドウェーから出た』ことに米軍当局は非常に神経をとがらせ、最初にこれを報じた新聞社に、わざわざ抗議の電話をかけてよこしたという。

ミッドウェーの飛躍的グレードアップの陰から出たゴミたれ流し問題は、改修そのものはストップさせられなくとも、「横須賀でやつた」ことの意味をひとつ浮き上がらせたといえよう。

をまわした。住重は佐世保重工と受注ダンピングを競い、四十五億円で落札した。いくら円高状況とはいえ、米国の造船所や工廠に比べればはるかに安価な、しかも優秀な労働力が二ヵ月以上も昼夜二交代の突貫で難工事を完成させたのである。当然、労働安全衛生基準も、基地外へ出す廃棄物の処理基準も米国より緩い。実はこの面で、ミッドウェー改修は予期せぬ“ボロ”を出すことになったのである。

あるのだ。また正規の処理ルートにても、いつたん基地から出てしまえば、米軍は「一切、閲知せず」、日本の法律で何の規制もないため、中間処理で細々にされて産業処理場に捨てられ、有害な石綿粉じんをまき散らしているおそれのあることも判明した。

部を置く公衆の利益のための調査グループ)は、六月、核巡航ミサイル(通例SLCM、トマホークと呼ばれる艦対地ミサイル)の配備制限に関するアメリカ議会へのペントAGON報告を公表した。

議会の反対派は、トマホークの軍備制限の実行状況に関する報告をペントAGONに用意するよう要求して、八五会計年度国防予算を修正した。ペントAGON報告は、八五年四月二十五日に会議に送られてきた。この報告書は情報公開法によってノーチラスが手にいたものである。公表文書は秘密とされていたもの

ノーチラス（米民間研究団体）  
核トマホークに関する  
ペンタゴンの報告書を  
公表

部を置く公衆の利益のための調査グループ)は、六月、核巡航ミサイル(通例SLCM、トマホークと呼ばれる艦対地ミサイル)の配備制限に関するアメリカ議会へのペントAGON報告を公表した。

議会の反対派は、トマホークの軍備制限の実行状況に関する報告をペントAGONに用意するよう要求して、八五会計年度国防予算を修正した。ペントAGON報告は、八五年四月二十五日に会議に送られてきた。この報告書は情報公開法によってノーチラスが手にいれたものである。公表文書は秘密とされていたもの

であり、ペントランが重要な部分にすっかり手をいたるものである。しかしながら、検閲版でさえも、レーガン政権が論争になりそうな問題をどう扱うのか、という点での新しい情報を与えてくれる。

5 すでに配備された巡航ミサイルがどの  
ように運用されるのかという部分的情報もま  
た、厳しく検閲される。消息筋によれば、ペ  
ンタゴンは巡航ミサイル搭載可能艦船が局地  
的に縛りつけられる可能性を考えたという。  
また同筋は、ペンタゴンは国際水域に米艦船  
が出ていくことにどんな制限も課せられない  
と考えているという。ペンタゴンはまた、通  
常型巡航ミサイルの使用が局地的束縛によつ  
て抑制されるため、核巡航ミサイルを明らか  
にすることに反対を表明した。

部を置く公衆の利益のための調査グループ)は、六月、核巡航ミサイル(通例SLCM、トマホークと呼ばれる艦対地ミサイル)の配備制限に関するアメリカ議会へのペントAGON報告を公表した。

議会の反対派は、トマホークの軍備制限の実行状況に関する報告をペントAGONに用意するよう要求して、八五会計年度国防予算を修正した。ペントAGON報告は、八五年四月二十五日に会議に送られてきた。この報告書は情報公開法によってノーチラスが手にいれたものである。公表文書は秘密とされていたもの

2 一九八四年六月の配備以前の巡航ミサイルを制限する方法は、核巡航ミサイルの運搬手段や発射手段に関する制限を含んでいた。消息筋によると、ペントAGONはこの方法に強力に抵抗したという。なぜなら、この方法はアメリカの艦船と航空機に搭載されている核兵器の存在を確認も否定もしないという政府の旧来からの政策をくつがえすことを要求するからである。

6 CIAの一部門の見解は、海軍長官ジョン・レーマンが一九八五年に、一方的監視のみが米海軍を満足させるだろうと声明したことと対照的に、巡航ミサイルの軍備制限を実行する一方的監視態勢は効果がない、というものである。

ピーター・ヘイズ（ノーチラスの主席研究員）はこう言っている。「この報告書は、今年中にSALT2を破棄する舞台を立てるために、核軍備制限をなきものにしようとする海軍が行なったキャンペーンの言い抜けのマニアバーであつた」。

いですよ。・・・・・」（朝日新聞 八六・八・一四）という同盟の三菱重工労組委員長の発言に見られるように、兵器生産に活路の一つを見出そうとしている。

生活の場での運動を

岩渕明男氏著の「三菱重工急速浮上戦略」によれば、五九年七月現在、長崎市民の六・九パーセントは、三菱重工従業員とその家族である。さらに、長崎市の製造業従事者に占める三菱重工関係者の比率は、四六・五パーセントに達している。この「三菱」に対して私たちとはたかいたいをはじめた。課題は、重い。それだけに、運動の形態も様々な工夫がいると思う。

昨年十一月の第一回の準備会から一年以上経過した。この間、月一回の定例学習会とあわせ、貸し切りバスで三菱の兵器関連工場と施設を見て回るピース・バスを二回運行した。従来の長崎の平和運動の形態は、ともすると男性主体の、それも労働組合などの動員によるものが中心であった。私たちは、ここから一步抜け出して、家族で、地域で、生活の場で気負うことなく、楽しくこの運動を開拓したいと思っている。

岩渕明男氏著の「三菱重工急速浮上戦略」によれば、五九年七月現在、長崎市民の六・九パーセントは、三菱重工従業員とその家族である。さらに、長崎市の製造業従事者に占める三菱重工関係者の比率は、四六・五パーセントに達している。この「三菱」に対しても私たちは、たたかいをはじめた。課題は、重い。それだけに、運動の形態も様々な工夫がいると思う。

昨年十一月の第一回の準備会から一年以上経過した。この間、月一回の定例学習会と合わせ、貸し切りバスで三菱の兵器関連工場と施設を見て回るピース・バスを二回運行した。従来の長崎の平和運動の形態は、ともすると男性主体の、それも労働組合などの動員によるものが中心であった。私たちは、ここから一步抜け出して、家族で、地域で、生活の場で気負うことなく、楽しくこの運動を展開したいと思つてゐる。

最後に、当面の運動や課題などについて二点だけふれたいと思う。

第一に、今年行なわれる長崎市長選挙立候補予定者五名に対し、長崎市がまだしていない「非核都市宣言」や情報公開条例制定、また、兵器生産などについてアンケートを実

施したいと思っている。そして、アンケートの結果については、会員はもとより報道機関を通じて、市民にも公開し、投票の際の判断材料にしてもらえばと思っている。

第二に、まだ、全体的な方針というところまできていないが、「SDI」参加予定の日本企業に対する「不買運動」を全国の仲間とともに展開したいと思っている。ご承知のとおり、現在大問題になっている「国家秘密法」もSDIがらみといわれている。これらの動きに対して、私たちは、SDIに参加予定の企業の製品は、買わないという反撃をしよう。ナショナルは、家電メーカーとしての企業イメージのダウンを恐れ、SDI参加に消極的といわれる。私たち一人ひとりの抵抗は小さくとも、全国的にすれば大きな反撃となるう。この不買運動について、みなさんのご意見を聞かせていただければ幸いである。



# 反核国際シンポジウム

人間の鎖は太平洋より大きい

1987 2.1 (SUN)  
●PM2:00→PM8:00  
●参加費/1,000円

会場●全通会館9Fホール(水道橋駅、飯田橋通り。  
後楽園駅下車3分)TEL(03)7029-



参加する海外ゲストは、グローバルな情報収集の分野しながら、自分の生きる地盤での反対反復論に参加している連続豪傑たちです。地盤的にこそ、地盤で争う所でしょう。いって立場、際立つ対話を進めるのに、またとなれば機会です。国にだけに終わらざる公論にはならないよう、フローラーでの公論の時間帯を増やす。

よひかけ

- ・アジア太平洋連携センター
- ・トマホークの運営を手すり／全国運動会
- ・日本カトリック正義と平和協議会
- ・日本キリスト教監査委員会・平和委員会
- ・反キリスト教監査委員会
- ・平和事務所

協 力

- ・海の草津遊覧会／太平洋運動(事務局:ホルム)

連絡先 03(498)6095 トマホーク



'87 2/9 10  12 13 14

# アクション・ウィーク

## 會計報告 ('86.9.25 ~ 12.10)

(収入)	(支出)
会費 602.500	事務旅代' (10~12月分) 150.000
力ハバ 54.000	電話代' (10~12月分) 29.518
雑収入 29.760	文具 18.440
	郵便代 108.160
	印刷代 117.180
	会場費 16.900
	雑費 9.140
	借入金返済 100.000
	翌月ベリシ 136.922
計 5686.260	計 5686.260

(會計水單)

会費納入をよろしく。

カンパも  
待ってます



## 「国家秘密法」に反対する市民ネットワーク 連絡先：

東京都千代田区神田多町2-5若葉亭

TEI.: 2 5 4 - 4 4 2 8

郵便振替： 東京9-145369